

【外皮性能】部材一括変更での設定内容の保存方法

文書管理番号：1079-05

Q. 質問

外皮性能計算の部材一括変更で設定した内容を保存したい。


部材一括変更で設定した内容を、他の物件でも使用したい。

部材一括変更で自社テンプレートを登録したい。

A. 回答

部材一括変更で設定した仕様は、テンプレート（雛形）として登録できます。他の物件で、登録したテンプレートを選択すると、同じ仕様に変更できます。

各部位の断熱仕様などの組み合わせは、「部材一括変更」の画面で「仕様登録」を押すと、自社テンプレートとして登録されます。地域、横架材の寸法、庇の設定なども記憶されます。（基準高さ、真北方向は物件固有の情報なので、登録の対象外です。）

* 下図は、「令和3年4月1日以降の仕様」で動作した際の  (部材一括変更)の画面です。

<例：簡単モード画面>

外皮性能計算
仕様の選択

部材設定仕様テンプレートを選択してください テンプレートの削除

部材設定仕様テンプレート名	更新日時
(システム仕様)	
(前回実行時の仕様)	2022/03/08 13:42:03
CPU仕様	2022/03/08 13:48:35

☐ 使用する
 地域別ZEH基準適合仕様例：テンプレート
 地域仕様 すべて
 外皮基準 すべて
 断熱材種類 すべて

※地域別ZEH基準適合仕様例とは、一般社団法人日本建材・住宅設備産業協会(建産協)が発行する「ZEHのつくり方」に掲載されているZEH基準に適合する仕様例です。
 ※地域別ZEH基準適合仕様例は使用できません。
[注意事項](#)をご確認ください。

← 登録した自社テンプレート

部材設定仕様テンプレートには、地域区分、断熱材位置、断熱仕様、庇の設定が保存されています。
 下のボタンで確認・編集を行い、一括変更を実行してください。

仕様の選択

地域区分
断熱材位置①
断熱材位置②
断熱材位置③

断熱仕様①
断熱仕様②
庇

基準高さ
真北方向

◀ ▶
仕様登録
一括変更
キャンセル

* 登録した自社テンプレートは、「前回実行時の仕様」の下に表示されます。

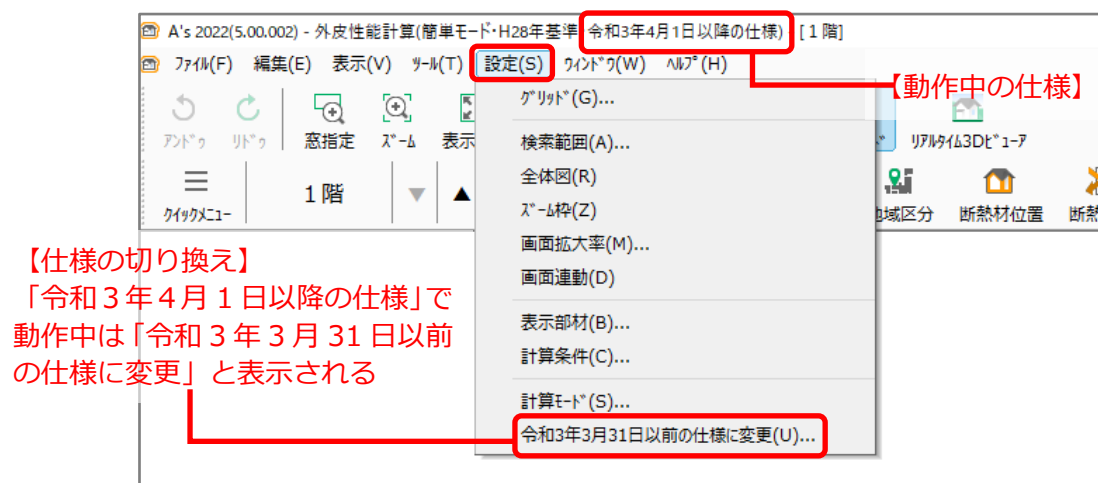
【参考】 前回実行時の仕様

部材一括変更では、A's（エース）で最後に設定した仕様を「前回実行時の仕様」として記憶しており、新規作成の物件の場合はその仕様を記憶しています。ただし、既存物件の場合はその物件で最後に設定した仕様を記憶しています。

【参考】 計算方法の仕様について

外皮性能計算は、「令和 3 年 4 月 1 日以降の仕様」（令和 3 年 4 月 1 日施行の「改正建築物省エネ法」に準拠した計算方法）、「令和 3 年 3 月 31 日以前の仕様」（これまでの計算方法）の両方に対応していますが、申請等には「令和 3 年 4 月 1 日以降の仕様」をご利用ください。

計算方法の仕様は「設定」メニューより変更でき、どちらの仕様で動作しているかは、画面上部のタイトルバーで確認できます。計算方法の仕様を変更すると、元の仕様で設定した外皮仕様や条件を初期化し、計算内容がリセットされます。



【注意】 部材一括変更の仕様登録（テンプレートの登録）について

部材一括変更の内容は「令和 3 年 4 月 1 日以降の仕様」と「令和 3 年 3 月 31 日以前の仕様」とで管理が異なります。「令和 3 年 3 月 31 日以前の仕様」で登録したテンプレートは、「令和 3 年 4 月 1 日以降の仕様」で動作した際には使用できません。

「令和 3 年 4 月 1 日以降の仕様」の部材一括変更の仕様登録で、新たに登録してご使用ください。

操作手順：テンプレート 登録

操作手順は、「令和3年4月1日以降の仕様」で説明しています。

① (部材一括変更)をクリック

* 仕様の選択画面が表示されます。

② 各部材の設定を、編集または変更

- * 地域区分、断熱材位置、断熱仕様、横架材高さ（通常モードのみ）、庇の設定をします。
- * 「簡単モード」と「通常モード」で、部材一括変更の内容に違いがあります。



←簡単モード画面

←通常モード画面

③ 「仕様登録」をクリック

* 部材設定仕様テンプレートの登録の画面が表示されます。

④ パターンとして登録するテンプレート名を入力

部材設定仕様テンプレートの登録

登録するテンプレート名を入力して下さい。

1-サ-仕様 ④

↑ 自社テンプレート名を入力

登録済みのテンプレート

部材設定仕様テンプレート名	更...

⑤ 登録 キャンセル

* テンプレート名は、入力欄を直接クリックすると書き換えができます。

⑤ 「登録」をクリック

- * 部材一括変更で選択できるテンプレートとして登録され、部材設定仕様テンプレート名の一番下に名称が追加されます。同時に、設定した内容で一括変更されます。
- * 地域区分、断熱材位置、断熱仕様、横架材高さ（通常モードのみ）、底の設定が保存されます。
- * 登録したテンプレートは、同じ計算モードであれば、他の物件でも使用することができます。
- * 登録したテンプレートを選択し、一括変更を行うことで、選択したテンプレートの内容に変更されます。
- * 既存物件を起動し、「前回実行時の仕様」を選択して仕様登録すると、その物件で設定した内容が登録されます。

操作手順：テンプレート 削除

登録したテンプレートは、同じ計算モードであれば、どの物件からも削除できます。

- ① 部材一括変更で、部材設定仕様テンプレート名から削除したいテンプレートを選択

＜例：簡単モード画面＞

外皮性能計算

仕様の選択

部材設定仕様テンプレートを選択してください

テンプレートの削除

部材設定仕様テンプレート名	更新日時
(システム仕様)	
(前回実行時の仕様)	2022/03/08 13:42:03
CPU仕様	2022/03/08 13:48:35

使用する
地域別ZEH基準適合仕様例：テンプレート

地域仕様 すべて

外皮基準 すべて

断熱材種類 すべて

※地域別ZEH基準適合仕様例とは、一般社団法人日本建材・住宅設備産業協会(建産協)が発行する「ZEHのつくり方」に掲載されているZEH基準に適合する仕様例です。

※地域別ZEH基準適合仕様例は使用できません。
[注意事項](#)をご確認ください。

部材設定仕様テンプレートには、地域区分、断熱材位置、断熱仕様、庇の設定が保存されています。
下のボタンで確認・編集を行い、一括変更を実行してください。

仕様の選択

地域区分 断熱材位置① 断熱材位置② 断熱材位置③ 基準高さ

断熱仕様① 断熱仕様② 庇 真北方向

仕様登録 一括変更 キャンセル

- ② 上部の「テンプレートの削除」をクリック

- * 「選択した仕様(●●●●)を削除します。よろしいですか？」と確認メッセージが表示されます。

- ③ 確認メッセージで「はい」をクリック

- * 部材設定仕様テンプレート名から、選択した仕様が削除されます。
- * 一旦削除したテンプレートは、戻すことはできません。同じ設定で再度登録したい場合は、「テンプレート登録」の手順で再登録を行ってください。
- * 部材設定仕様テンプレート名で、カッコ書きで表示されている「(システム仕様)」および「(前回実行時の仕様)」は削除できません。

外皮性能計算

？ 選択した仕様(CPU仕様)を削除します。よろしいですか？

はい(Y) いいえ(N)